



第105回

## 私のスケッチブック

### 「レイモン・サヴィニャックに憧れて」

トローヴィール／ノルマンディー（フランス）



パリ・サンラザール駅からローカル急行列車に乗って2時間少々でドーヴィル・トローヴィール駅に到着。この地域はパリジャンにとっては身近で洒落たリゾート地。一般的なフランスのリゾート地と云うと、カンヌ・ニース等のコートダジュールをイメージされますが、この地域は些か異なります。

フランスの富豪やハリウッドのスター達が目指して訪れるドーヴィルは、競馬場・カジノ・ゴルフ場・美しい海岸が一極集中していますから文句なくゴージャスです。世界の超有名ブランドが軒を連ねて立ち並び、お買い物も楽しめます。川を隔てたここトローヴィールには、毎日新鮮な魚介類が地元漁船から水揚げされ、舌の肥えたグルメ達を大満足させてくれます。

この作品はトローヴィールの河沿い近くの風景を描いています。右手の建物の壁に描かれた「網渡り師の夜」は、

ポスター画家レイモン・サヴィニャックの作品。フランス文化の一部分と化していると絶賛され、チャーミングでお洒落ですから…一度観ると虜になります。第二次大戦後、彼の描いた「牛乳入り石鹸」の広告で大成功。晩年、彼はトローヴィールにアトリエを構えて制作に励みます。トローヴィール市内にはサヴィニャックの描いたポスターが街角の壁画となっていますから、12カ所の場所を探しながら回る散歩コースが出来ていて、私も何度か挑戦しましたが…困難を極めます。

今度こそは、全て探さず！駅からオテル・ド・ツーリスモに直行して、作品探しのルート・マップをGetします。地図には掲示場所が記されていますが、壁なのか？窓なのか？大きさも判りませんからキョロキョロするばかり。よ～し、ガレットで腹ごしらえしてから頑張るぞ！！

延原 慎吾



1946年、岡山県生まれ。現在、東京都内在住。物流会社を経営するかたわら欧州物流コンサルタントとして渡欧の際、歴史的建造物及び風景の美しさに魅せられて水彩画を始める。

「第70回 全国カレンダー展」に11度目の入選を果たし、その実力を発揮する。

<http://www.urban.ne.jp/home/nobu36>

水彩画 延原

検索